

校長室犬より 第7号

校長 瀧 俊彰

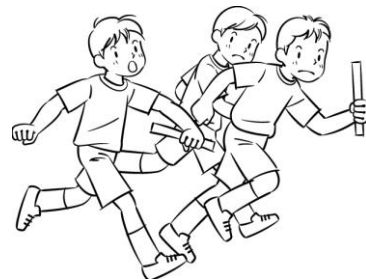
二学期が始まりました。

今年の夏休みは連日35度を超えるような記録的な猛暑でした。その中で二学期が始まりました。まだまだ暑い日が続きそうですが気持ちを学校モードに切り替えて落ち着いた生活を送ってほしいものです。夏休みを終えて一番良かったことは休み中に大きな事故もなく、元気で明るい笑顔で始業式を迎えることができたことです。

さて、8月にリオデジャネイロでオリンピックが開催されました。日本の選手も大変良く頑張りメダルもたくさん獲得しました。そして私たちに感動と元気を与えてくれました。その中で印象に残ったことを二つあげます。

一つ目はメダルを獲得した選手の言葉の中に共通することがありました。それは「メダルを獲得できてたいへん感動している。このメダルを獲得できたのは自分だけの力ではない。たくさんの人に支えられてきたから今の自分がある、支えてくれた人たちに感謝したい。」という感動と感謝の気持ちでした。

二つ目は陸上男子の400メートルリレーで銀メダルを獲得したリレーチームの事です。4人の100メートルのベストタイムを合計すると40秒以上となりますが決勝でのタイムが37秒60でした。チームワークとテイクオーバーゾーンをフルに活用したバトンパスの技術で、まさに4人で勝ち取った価値のある銀メダルだと達成感であると思います。



学校生活の中で一番大切なものは言うまでもなく授業です。二学期は期間も長く、学力をつけなければならない学期です。そして、二学期には大きな行事もあります。10月の文化祭、12月の合唱コンクール。私は常に「葛城中学校の主役は生徒である」と言っています。二学期も授業においても行事においても生徒が主役となってください。先生たちも応援します。保護者の皆様も応援よろしくお願ひします。

そして、『感動と感謝』『学級の、学年の、学校のチームワークによる達成感』を心と体で感じられるような二学期を期待します。

28年9月2日

岸和田市立葛城中学校